

平成25年2月5日

参 考 資 料

(県政・相模原・平塚・藤沢・厚木・大和記者クラブ、町田記者会同時送付)

厚木基地騒音対策協議会による緊急要請結果について

県と厚木基地周辺9市（※）の首長と議長等で構成する厚木基地騒音対策協議会（会長：黒岩祐治 神奈川県知事）の緊急総会が本日開催され、会議終了後、協議会として次のとおり要請活動を実施しましたので、お知らせいたします。

※ 厚木基地周辺9市：横浜市、相模原市、藤沢市、茅ヶ崎市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市及び東京都町田市

1 要請項目（別添要請書「空母艦載機の移駐について」参照）

- 厚木基地周辺の実情を改めてしっかりと認識し、引き続き、2014（平成26）年までに移駐すること。
- これまで当協議会が要請してきた、移駐の具体的なスケジュールや進捗状況、恒常的訓練施設の整備の見通し、移駐までの間の騒音軽減、移駐後の厚木基地周辺における騒音状況等について、国や米側が自治体に情報提供等を行うための枠組みを早期に構築すること。

2 要請先

防衛大臣	小野寺 五典
外務大臣	岸田 文雄

3 要請結果概要

協議会の会員等が、防衛省及び外務省に要請活動を実施した。

防衛省 (左藤 章 防衛大臣政務官)	<ul style="list-style-type: none">○ 基地の運用や基地周辺の環境に与える影響を考慮すれば、早期完了には一定の限界もあるが、引き続き、空母艦載機の移駐について、可能な限り早期に、かつ、着実に進めるための努力を行ってまいり所存。○ 国等から移駐の具体的なスケジュールや進捗状況、恒常的訓練施設の整備の見通し、移駐までの間の騒音軽減、移駐後の厚木基地周辺における騒音状況等について自治体に情報提供等を行う場を早急に設置してまいりたい。○ 引き続き、米側に対し飛行場周辺の騒音を軽減するための配慮を求めるとともに、住宅防音工事等の各種周辺対策に努めてまいりたい。
外務省 (若林 健太 外務大臣政務官)	<ul style="list-style-type: none">○ 米軍の安定的運用に関しては、地元の理解・協力が不可欠。○ 基地周辺の騒音被害は大変重大と認識しており、できる限りの負担軽減を目指していく。○ 早期の情報提供に努めてまいりたい。

問い合わせ先

厚木基地騒音対策協議会事務局

(神奈川県総務局基地対策部基地対策課)

副 課 長 兄内 (045)210-3371

対策推進グループ 浅岡 (045)210-3375